

郡山市の図書館

要覧 2022



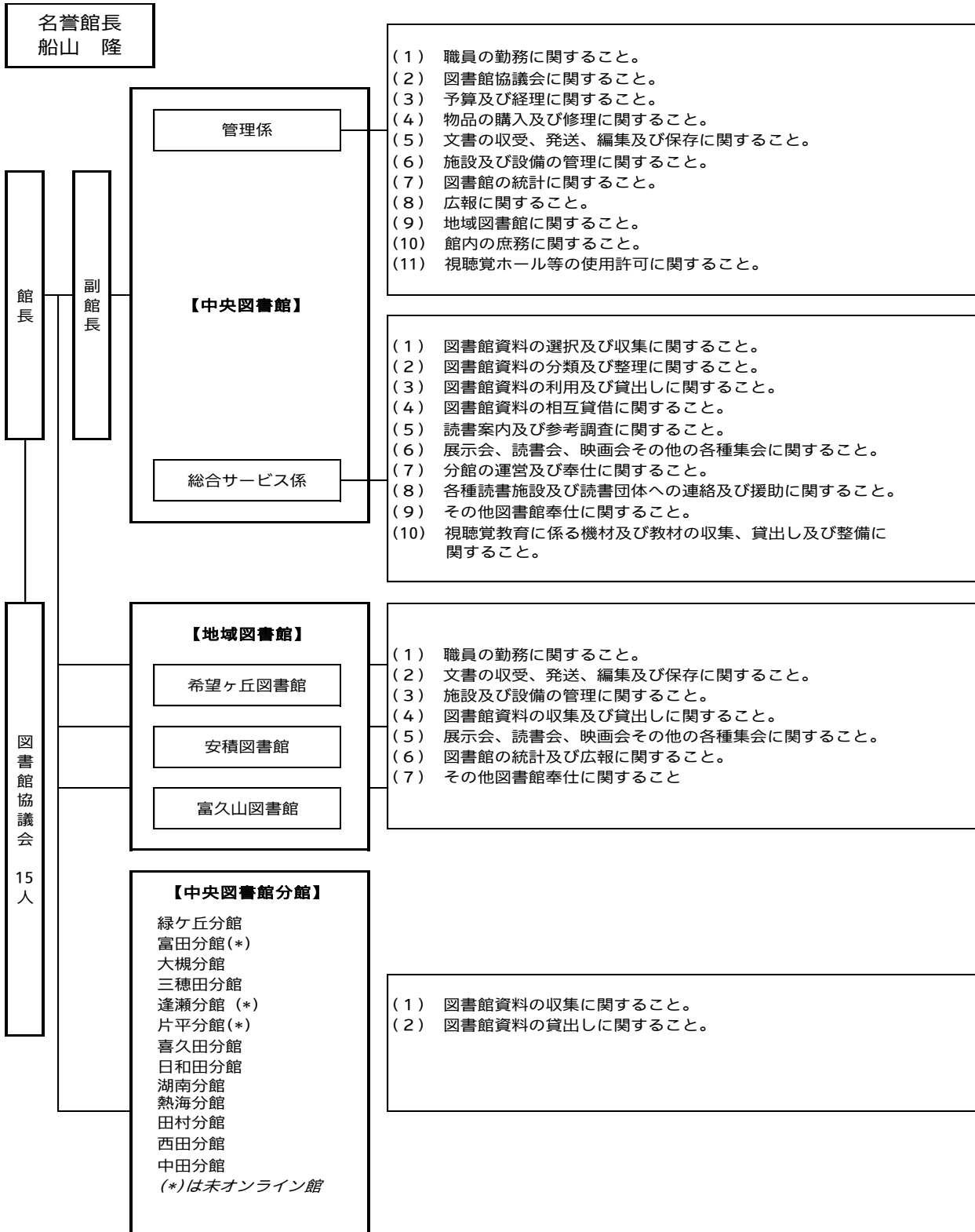
SDGs未来都市 郡山市 **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**



目 次

組 織	1
沿 革	2
施設の概要	
(1) 中央図書館	5
臨時図書館	7
(2) 希望ヶ丘図書館	8
(3) 安積図書館	9
(4) 富久山図書館	10
(5) 中央図書館分館	11
利用案内	15
利用状況	
(1) 開館状況	18
(2) 登録状況	18
(3) 広域登録	19
(4) 所蔵図書資料	20
(5) 総貸出人数	21
(6) 総貸出点数	21
(7) 広域貸出	22
(8) 各種サービス	22
(9) 配本業務	23
(10) 行事・諸活動	24
事業計画	39
予算の概要	40
条例・規則	
(1) 郡山市図書館条例	41
(2) 郡山市図書館条例施行規則	44
(3) 郡山市図書館協議会の会議運営に関する規則	49
郡山市図書館協議会委員	50
読んでみませんか？電子書籍.....	51
三田公美子寄贈児童文庫	53
オンライン図書館マップ	54


組 織



治 革

昭和 19 年 4 月	郡山市図書館を設置する。(4月1日)
11 月	郡山市図書館が旧市役所内に開館する。(11月3日)
昭和 22 年 11 月	旧郡山市武徳殿に移転し開館する。(11月8日)
昭和 23 年 11 月	福島県フィルム・ライブラリーのナトコ映写機が分駐する。
12 月	福島県立図書館郡山分館を併設する。
昭和 26 年 3 月	開架式閲覧法を採用し、新聞、雑誌の閲覧室を独立する。
昭和 27 年 2 月	郡山市図書館協議会が発足する。
昭和 33 年 9 月	郡山市図書館新館(現郡山市歴史資料館)に移転する。 児童閲覧室を併設する。
昭和 40 年 5 月	郡山市と安積郡内の 4 町 5 村及び田村郡田村町が合併し、 旧村 10 地区公民館に図書館分館を併設する。
8 月	田村郡西田村、中田村の編入合併に伴い、2 地区公民館に図書館 分館を併設する。
11 月	移動図書館開設、「あさかの号」が巡回を開始する。
昭和 45 年 4 月	視聴覚ライブラリーを図書館奉仕係に吸収し運営する。
6 月	富田及び大槻地区公民館に図書館分館を併設し、分館数 14 とする。
昭和 46 年 5 月	移動図書館で団地などの個人貸出を開始する。
6 月	図書の貸出方式を貸出記録が残らないブラウン式に変更する。
昭和 48 年 9 月	図書の貸出にリクエスト・サービス制度を導入する。
昭和 49 年 12 月	「あさかの号」2号車を購入する。
昭和 50 年 7 月	郡山市立桑野公民館に図書館分館を併設し分館数 15 とする。
昭和 52 年 10 月	「あさかの号」2台同時運行を開始する。
昭和 54 年 7 月	安積分館を出張方式により開館する。
昭和 56 年 3 月	新館「郡山市図書館、視聴覚センター」が旧児童文化会館跡地に落 成し移転、7月1日に開館する。
昭和 57 年 4 月	旧図書館を改装し、郡山市図書館附属歴史資料館として開館する。
昭和 59 年 3 月	福島県立図書館郡山分館を廃止する。(3月31日)
昭和 62 年 4 月	郡山市第三次総合計画を策定する。 「図書館のシステム化」を計画し、地域図書館の建設、分館の整備、 書館業務の電算化事業を決定する。
平成 3 年 3 月	郡山市図書館桑野分館を廃止し、分館数 14 とする。
4 月	郡山市希望ヶ丘図書館を設置する。(4月1日)
6 月	条例改正により、郡山市図書館の名称が郡山市中央図書館となる。 地域図書館の第 1 号として、希望ヶ丘図書館が開館する。 (6月1日)
平成 4 年 3 月	郡山市中央図書館安積分館を廃止し、分館数 13 とする。
4 月	郡山市安積図書館を設置する。(4月1日)
7 月	安積図書館が開館する。(7月1日)
平成 5 年 6 月	郡山市中央図書館富久山分館を廃止し、分館数 12 とする。 郡山市富久山図書館が開館する。(6月25日)
平成 6 年 11 月	図書館情報システム試験運用開始。
平成 7 年 4 月	図書館情報システム全面運用開始。(4月8日)

平成 8年 4月	自動車文庫の見直しが検討され、遠隔地への図書館サービスを自動車文庫から公民館等の施設配本へと変更する。
5月	オンライン分館の第1号として、田村分館開館する。(5月1日)
10月	配本業務システムを追加構築し地域公民館 23 箇所の図書が電算システムで管理可能になる。
平成 10年 5月	喜久田、緑ヶ丘分館がオンライン開館する。(5月1日)
平成 11年 5月	日和田分館がオンライン開館する。(5月1日)
平成 13年 4月	郡山市歴史資料館が文化課に移管される。
平成 13年 7月	郡山市図書館ホームページ開設。(7月1日)
平成 14年 3月	自動車文庫廃止。(3月31日)
平成 17年 3月	「郡山市子ども読書活動推進計画」策定
4月	三穂田分館がオンライン開館する。(4月5日)
平成 18年 3月	中田分館がオンライン開館する。(3月27日)
4月	インターネットでの図書予約サービスを開始する。中央図書館で祝日開館を開始する。
平成 19年 3月	西田分館がオンライン開館する。(3月26日)
4月	開館時間延長を試行する。
平成 20年 4月	郡山市視聴覚センターを中央図書館に統合する。 全館で開館時間を延長する。
9月	中央図書館でDVDの貸出を開始する。
平成 21年 7月	大槻分館がオンライン開館する。(7月6日)
平成 22年 3月	「第二次郡山市子ども読書活動推進計画」策定。
平成 23年 3月	東日本大震災(3月11日) 翌日から休館。
5月	地域館・分館再開館。(5月1日)
平成 24年 3月	中央図書館再開館。(3月10日)
平成 26年 1月	緑ヶ丘分館増築・リニューアルオープン。
6月	図書館情報システム更新のため休館。
7月	新図書館情報システム運用開始、再開館。 児童コーナーを「こども図書館」にリニューアル。
平成 27年 3月	「第三次郡山市子ども読書活動推進計画」策定。
平成 28年 4月	名誉館長として東京藝術大学名誉教授 船山 隆氏が就任。
8月	耐震改修工事のため中央図書館休館。(平成 29年 7月 31日まで)
10月	中央図書館休館中の代替施設として、郡山駅前ビッグアイ 6階に臨時図書館開設。(平成 29年 6月まで)
平成 29年 8月	耐震改修工事完了、再開館。(8月1日) ナクソス・ミュージック・ライブラリー配信開始。(8月1日)
平成 30年 5月	熱海分館が「ほっとあたま(熱海多目的交流施設)」内にオンライン開館する。(5月14日)
令和 元年 9月	図書館情報システム更新及び、中央図書館併設の「郡山市教育研修センター」の移転に伴う改修工事のため全図書館休館。 (9月1日～9月30日)
10月	全図書館再開館、湖南分館オンライン開館。(10月1日) 「こおりやま広域連携中枢都市圏」内居住者に向けた広域貸出サービス開始。(10月1日) 電子書籍導入。(10月1日)

令和元年10月	令和元年東日本台風(台風19号)による水害のため、安積図書館休館。10月13日～17日)
令和2年3月	「第四次郡山市子ども読書活動推進計画」策定。 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため全館臨時休館。 (3月1日～31日)
4月	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため全館臨時休館。 (4月18日～5月15日)
令和3年2月	令和3年2月13日 福島県沖地震 翌日から全館休館。 中央図書館分館(2月19日)、地域図書館(2月20日)再開館。
3月	中央公民館1階ロビーに「臨時図書館」開設(3月5日)
11月	臨時図書館内に企画室コア前代表 三田 公美子 氏寄贈児童図書コーナー「三田公美子寄贈児童文庫」設置(11月17日)
	
	【三田公美子寄贈児童文庫】(中央図書館へ移設後)
12月	中央図書館一部再開館のため臨時図書館閉鎖(12月26日)
令和4年1月	中央図書館一部再開館。こども図書館を除く1階部分のみ供用。 (1月13日)併せて三田文庫も中央図書館に移設。
令和4年3月	令和4年3月16日 福島県沖地震 当日全館休館。 中央図書館分館、地域図書館は翌日再開館。 (中央図書館は6月1日再開館)

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の取組

令和2年4月	カウンターにビニールカーテン設置、閲覧席及び学習席の削減、座席間に間仕切りの設置、手指消毒用アルコールの増設、啓発ポスターの掲示等により再開館。(4月1日)
10月	非接触型検温装置を入口に設置。(10月14日) 中央図書館2台、地域図書館各1台 ※中央図書館分館については、併設の公民館に設置。

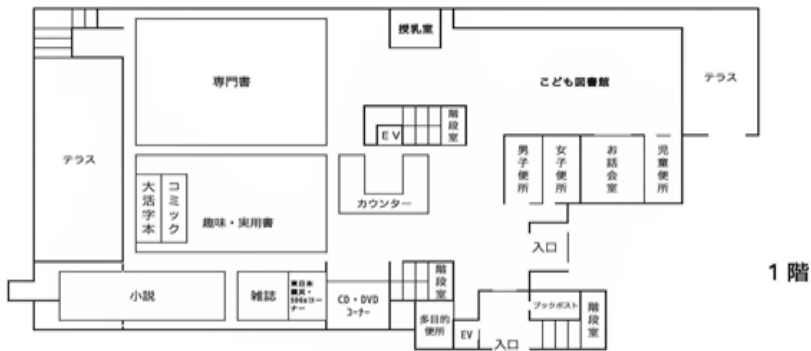
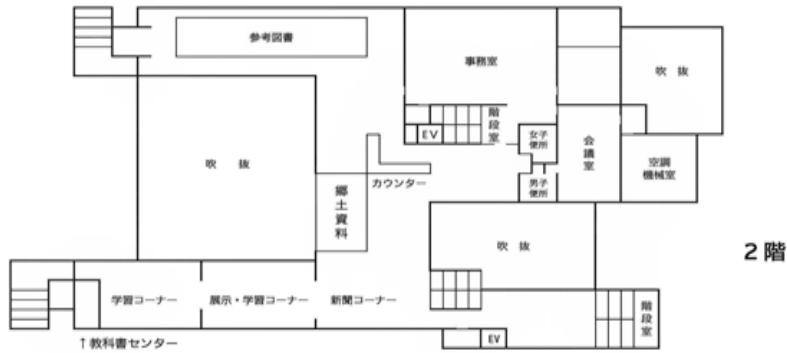
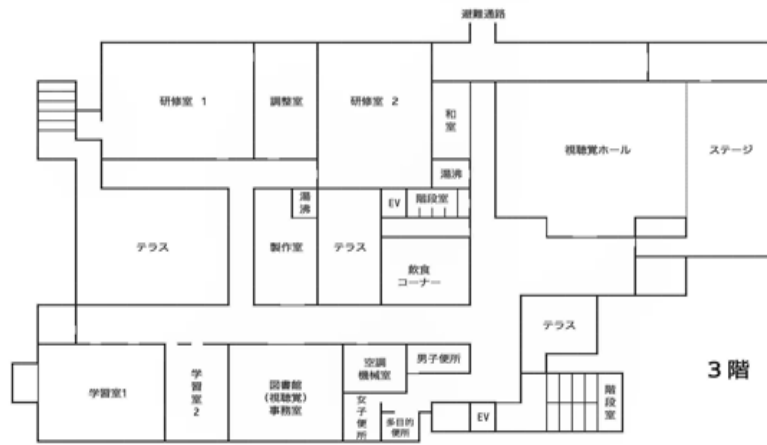
施設の概要

(1) 中央図書館



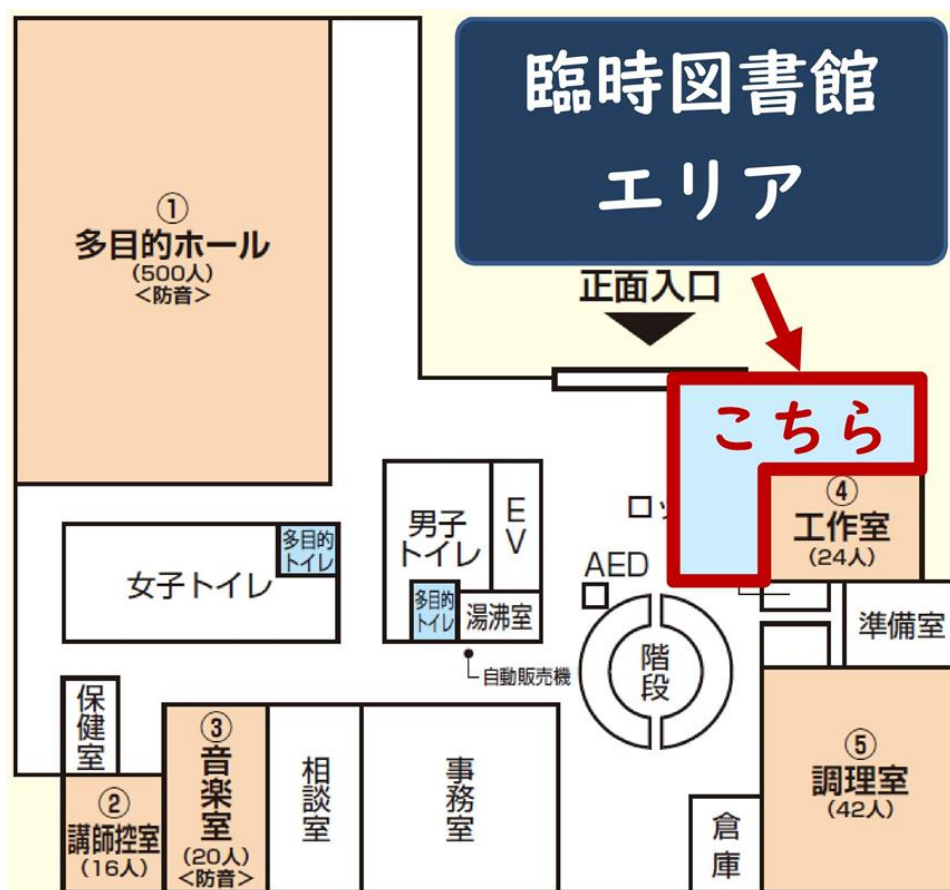
設置年月日	昭和 19 年 4 月 1 日
開館年月日	昭和 19 年 11 月 3 日
【現在の施設】	
住 所	〒963-8876 郡山市麓山一丁目 5 番 25 号
電 話	024-923-6601
ファックス	024-923-6615
着工年月日	昭和 55 年 2 月 6 日
完成年月日	昭和 56 年 3 月 20 日
開館年月日	昭和 56 年 7 月 1 日
構 造	鉄筋コンクリート造
階 層	地下 1 階、地上 3 階
敷地面積	4,652 m ²
延床面積	5,888 m ²
建築面積	2,293 m ²
建設費	1,544,948,000 円 (図書館分 1,066,427,000 円)
駐車台数	115 台
蔵書数	476,201 冊(R4.3.31 現在)

中央図書館 各階平面図



※臨時図書館(中央図書館休館中開設)

開館年月日	令和3年3月5日～12月26日
開設場所	郡山市中央公民館1階
住所	〒963-8876 郡山市麓山一丁目8番4号 中央公民館内
電話	024-923-6601(中央図書館)
ファックス	024-923-6615(中央図書館)
駐車台数	32台(中央公民館)
蔵書数	約5,000冊(中央図書館の蔵書の中から随時移動)
開館時間	午前9時30分～午後6時(日曜・祝日は午後4時)
休館日	毎週月曜日、第3日曜日、月末日、年末年始
サービス内容	蔵書、雑誌(50誌)、新聞(12紙)の閲覧 蔵書、雑誌、CD、DVDの貸出・返却 (臨時図書館にないものについては、要予約。) ブックポストの設置 予約の受付



(2) 希望ヶ丘図書館



【現在の施設】

住 所	〒963-8035 郡山市希望ヶ丘1番5号
電 話	024-961-1600
ファックス	024-961-1501
着工年月日	平成2年6月25日
完成年月日	平成3年3月18日
設置年月日	平成3年4月1日
開館年月日	平成3年6月1日
構 造	鉄筋コンクリート造
階 層	地上2階
敷地面積	793.41 m ²
延床面積	622 m ² (図書室面積:622 m ²)
建築面積	337 m ²
建設費	209,926,000 円
駐車台数	45 台
蔵書数	75,213 冊(R4.3.31 現在)

(3) 安積図書館



【現在の施設】

住 所	〒963-0107 郡山市安積一丁目 38 番地
電 話	024-946-8850
ファックス	024-946-8393
着工年月日	平成 3 年 5 月 28 日
完成年月日	平成 4 年 3 月 19 日
設置年月日	平成 4 年 4 月 1 日
開館年月日	平成 4 年 7 月 1 日
構 造	鉄筋コンクリート造
階 層	地上 3 階（1 階は行政センター）
敷地面積	3,899.17 m ²
延床面積	2,377 m ² （図書館分 864 m ² ）
建築面積	337 m ²
建設費	766,091,000 円
駐車台数	50 台
蔵書数	97,310 冊(R4.3.31 現在)

(4) 富久山図書館



【現在の施設】

住 所	〒963-8061 郡山市富久山町福原字泉崎 181 番地の 1
電 話	024-921-0030
ファックス	024-921-0202
着工年月日	平成 4 年 5 月 26 日
完成年月日	平成 5 年 3 月 19 日
設置年月日	平成 5 年 6 月 26 日
開館年月日	平成 5 年 6 月 26 日
構 造	鉄筋コンクリート造
階 層	地上 3 階 (1 階は行政センター)
敷地面積	3,672.97 m ²
延床面積	2,334 m ² (図書館分 834 m ²)
建築面積	1,143 m ²
建設費	864,918,000 円
駐車台数	44 台
蔵書数	92,810 冊(R4.3.31 現在)

(5) 中央図書館分館

郡山市内の各地区公民館内に 13 の分館が設置されています。そのうち、10 の分館がオンライン化されています。

☆はオンライン化

名称	住所	電話番号	備考
緑ヶ丘分館	〒963-0702 郡山市緑ヶ丘東三丁目 1 番地の 21 緑ヶ丘ふれあいセンター内	944-0001	☆
富田分館	〒963-8046 郡山市町東三丁目 84 番地 富田公民館内	951-0260	
大槻分館	〒963-0201 郡山市大槻町字中前田 56 番地の 1 大槻ふれあいセンター内	951-1512	☆
三穂田分館	〒963-0129 郡山市三穂田町八幡字東屋敷 6 番地 三穂田公民館内	953-2820	☆
逢瀬分館	〒963-0213 郡山市逢瀬町多田野字南原 3 番地 逢瀬コミュニティセンター内	957-2417	
片平分館	〒963-0211 郡山市片平町字町南 7 番地の 2 片平ふれあいセンター内	951-5730	
喜久田分館	〒963-0541 郡山市喜久田町堀之内字下河原 1 番地 喜久田ふれあいセンター内	959-2205	☆
日和田分館	〒963-0534 郡山市日和田町字小堰 23 番地の 4 日和田公民館内	958-2352	☆
湖南分館	〒963-1633 郡山市湖南町福良字家老 9390 番地の 4 湖南公民館内	983-2543	☆
熱海分館	〒963-1309 郡山市熱海町熱海二丁目 15 番地の 1 ほっとあたま（熱海多目的交流施設）内	984-2679	☆
田村分館	〒963-1154 郡山市田村町岩作字穂多礼 40 番地の 3 田村公民館内	955-3842	☆
西田分館	〒963-0922 郡山市西田町三丁目字桜内 259 番地 西田ふれあいセンター内	972-2807	☆
中田分館	〒963-0833 郡山市中田町下枝字大平 358 番地 中田ふれあいセンター内	973-2951	☆

オンライン分館

① 緑ヶ丘分館



住 所 〒963-0702
郡山市緑ヶ丘東三丁目1番地の21
(ふれあいセンター内)

電 話 944-0001
ファックス 944-0001
開館年月日 平成10年5月1日
図書室面積 103.4 m²
蔵 書 数 15,726 冊

② 大槻分館



住 所 〒963-0201
郡山市大槻町字中前田 56 番地の1
(ふれあいセンター内)

電 話 951-1512
ファックス 951-1512
開館年月日 平成21年7月6日
図書室面積 80 m²
蔵 書 数 17,233 冊

③ 三穂田分館



住 所 〒963-0129
郡山市三穂田町八幡字東屋敷 6 番地
(三穂田公民館内)

電 話 953-2820
ファックス 953-2819
開館年月日 平成17年4月5日
図書室面積 95 m²
蔵 書 数 10,240 冊

④ 喜久田分館



住 所 〒963-0541
郡山市喜久田町堀之内字下河原 1 番地
(ふれあいセンター内)

電 話 959-2205
ファックス 959-2205
開館年月日 平成10年5月1日
図書室面積 71 m²
蔵 書 数 11,764 冊

⑤ 日和田分館



住 所 〒963-0534
郡山市日和田町字小堰 23 番地の 4
(日和田公民館内)

電 話 958-2352
ファックス 958-2352
開館年月日 平成 11 年 5 月 1 日
図書室面積 79 m²
蔵 書 数 13,204 冊

⑥ 湖南分館



住 所 〒963-1633
郡山市湖南町福良字家老 9390-4
(湖南公民館内)

電 話 983-2543
ファックス 983-2543
開館年月日 令和元年 10 月 1 日
図書室面積 38.8 m²
蔵 書 数 5,773 冊

⑥ 熱海分館



住 所 〒963-1309
郡山市熱海町熱海二丁目 15 番地の 1
(ほっとあたま (熱海多目的交流施設内))

電 話 984-2679
ファックス 984-2679
開館年月日 平成 30 年 5 月 14 日
図書室面積 102 m²
蔵 書 数 10,472 冊

⑧ 田村分館



住 所 〒963-1154
郡山市田村町岩作字穂多礼
40 番地の 3 (田村公民館内)

電 話 955-3842
ファックス 955-3878
開館年月日 平成 8 年 5 月 1 日
図書室面積 135 m²
蔵 書 数 19,958 冊

⑨西田分館



住 所 〒963-0922
郡山市西田町三町目字桜内 259 番地
(ふれあいセンター内)

電 話 972-2807
ファックス 972-2807
開館年月日 平成 19 年 3 月 26 日
図書室面積 96 m²
蔵 書 数 11,852 冊

⑩中田分館



住 所 〒963-0833
郡山市中田町下枝字大平 358 番地
(ふれあいセンター内)

電 話 973-2951
ファックス 973-2951
開館年月日 平成 18 年 3 月 27 日
図書室面積 80 m²
蔵 書 数 11,152 冊

利用案内

開館時間	【中央図書館】 ()内は5月～11月の期間 火曜～金曜 午前9時30分～午後6時(午後7時) 土曜日 午前9時30分～午後5時(午後7時) 日曜・祝日 午前9時30分～午後5時 【地域図書館】 月曜～木曜 午前9時30分～午後6時 土曜・日曜 午前9時30分～午後5時 【分館】 火曜～日曜 午前9時30分～午後5時
休館日	【中央図書館】 月曜日(祝日のときは、その翌日) 月末日(月曜日のときは、その翌日) 年末年始 【地域図書館】 金曜日、祝日、年末年始、年度末日(3月31日) 【分館】 第3日曜日、月曜日、祝日、年末年始、年度末日(3月31日)
はじめて本を借りるとき	本人を確認できるもの(免許証、保険証、学生証等)を持参の上、各図書館のカウンターに申し込んでください。 市外在住で、通勤・通学の方は、通勤・通学が証明できるもの(社員証・学生証等)も併せてご提示ください。 ※「こおりやま広域連携中枢都市圏」在住の方は、本人を確認できるものを持参の上、「広域利用カード」の交付を受けてください。
館外利用の要件	郡山市内に居住、通勤または通学している方 こおりやま広域連携中枢都市圏内に居住している方
館外利用期間	15日以内(電子書籍は7日間)
館外利用点数	【図書または雑誌】 1人5冊以内 【電子書籍】 1人2冊以内 【CD、DVDまたはビデオ】 1人2点以内。視覚障がい者の方は5点まで。
本を返すとき	オンライン化されている図書館なら、どこへでも返すことができます。(視聴覚資料は除く。)
宅配サービス	身体が不自由なために、図書館に来館できない方へ宅配を行っています。中央図書館へお問い合わせください。
団体貸出	読書グループや家庭文庫、図書館を利用するのに不便な地域の団体などへ、まとめて貸出しを行っています。事前団体登録が必要です。各図書館のカウンターで申し込んでください。

予約サービス	探している本が貸出中だったり、書架になかったときは、予約サービスをご利用ください。利用者用端末機「みるタン」や、図書館ホームページからも予約ができます。（パスワードが必要です。）
視聴覚資料	中央図書館では、CDとDVDを、安積図書館ではビデオテープ、富久山図書館ではCDの個人貸出を行っています。
視聴覚機材・教材	中央図書館では、郡山市内の学校や社会教育団体等に、映写機、スクリーン、プロジェクター等の視聴覚機材及びビデオテープ、DVDソフト等の視聴覚教材を貸し出しています。（1団体につき機材は各1台、教材は5本まで、期間は8日以内で、利用日の1か月前から利用当日まで受け付けます。）
調査・相談	日常生活や仕事上で、調べたいことがありましたらカウンターでご相談ください。資料の紹介や調べもののお手伝いをします。（レファレンス・サービス）
学習コーナー	中央図書館2階及び3階に学習コーナーを設置しています。学生の方だけでなく一般社会人の方もご利用になれます。
※飲食コーナー	（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため当面休止。）
コピーサービス	調査・研究のため、図書館の資料に限って、著作権法の範囲内でコピー(有料)できます。 中央図書館:カラーコピー・白黒コピー 地域図書館:白黒コピー ※分館では実施しておりません。
ウェブサイト閲覧	中央図書館のタブレット端末で、インターネットのウェブサイトが閲覧できます。1回30分、1日2回まで。
音楽配信サービス	ナクソス・ミュージック・ライブラリーを利用した音楽配信サービスを行っています。中央図書館、各地域図書館、オンライン分館いずれかの図書館で交付されたID・パスワードにより、自宅のパソコン及びスマートフォン等で再生可能となります。 (有効期限15日間。)
デジタルアーカイブ	図書館に蔵書されている古地図・和書等の貴重資料を、デジタル化することにより閲覧可能となりました。
電子書籍	ご自宅のパソコン、スマートフォン等から24時間好きなとき電子書籍(令和4年3月31日現在5,005タイトル)をご利用いただけます。 ※広域利用カードの方はご利用いただけません。
国立国会図書館デジタル資料送信サービス	国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等で入手が困難な資料を中央図書館で閲覧(無料)、複写(有料)することができます。
車椅子利用者向け図書 取出支援サービス	車椅子利用者、お体の不自由な方を対象に、高い位置にある図書の取り出しを支援するサービスを実施しています。

コインロッカー 中央図書館にコインロッカーを設置しています。使用する際には100円硬貨が必要ですが、使用後に返却されます。

視聴覚ホール 中央図書館3階の視聴覚ホールは、各種団体等の発表や講演会などに利用できます。
(利用日の6か月前から、利用日の7日前まで受付けます。)

授乳室 中央図書館1階こども図書館内に、授乳室を設置しました。
乳児用ベッド3台、ミルク調整用の温水設備1台を備えております。

開催行事 読書週間や夏休み・冬休みなどに講演会や映画会、工作教室等を開催しています。また定期的におはなし会や映画会を開催しています。
詳しくは各図書館でお尋ねください。

【各館のおはなし会】 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記のとおり開催できない場合があります。(変更・中止あり)

中央図書館	第4木曜日
	第3金曜日
	第1・第2土曜日
希望ヶ丘図書館	第1火曜日
	第2・第3・第4土曜日
安積図書館	第3火曜日
	第1・第2・第4土曜日
富久山図書館	第2木曜日
	第2・第4土曜日
各オンライン分館	随時

【中央図書館の映画会】

市民映画会	第2土曜日、第3金曜日、 最終水曜日
子ども映画会	第1土曜日

利用状況

(1) 開館状況

	開館日数	うち月～金曜日	土・日・祝日	のべ開館時間
中央図書館 (臨時図書館)	271日	172日	99日	2,033時間
地域図書館	290日	189日	101日	2,364時間
分館	281日	192日	89日	1,935時間

※令和3年度の開館日数

中央図書館は12月までは中央公民館内の臨時図書館として開館。

3月16日は、令和4年3月1日福島県沖地震のため全館休館。中央図書館は翌日から年度内休館。

(2) 登録状況

年代別	男性	女性	計	構成比
～6歳	1,019	1,067	2,086	2.4%
7～12歳	3,153	3,277	6,430	7.5%
13～15歳	1,833	2,219	4,052	4.7%
16～18歳	1,695	2,108	3,803	4.4%
19～22歳	1,559	2,419	3,978	4.6%
23～29歳	2,291	4,159	6,450	7.5%
30～39歳	3,851	8,735	12,586	14.6%
40～49歳	4,585	10,159	14,744	17.2%
50～59歳	3,752	6,778	10,530	12.3%
60～69歳	3,757	5,927	9,684	11.3%
70～79歳	3,938	4,566	8,504	9.9%
80～89歳	1,418	1,156	2,574	3.0%
90歳～	266	227	493	0.6%
合計	33,117	52,797	85,914	100%
団体登録	—	—	253団体	—
ボランティア登録	1人	75人	76人	—
新規個人登録者	1,328人	1,961人	3,289人	—

※令和4年3月31日現在

(3) 広域登録(こおりやま広域連携中枢都市圏内居住者の登録) (人)

市町村名	中央	希望ヶ丘	安積	富久山	緑ヶ丘	大槻	三穂田	日和田	熱海	田村	西田	中田	計
本宮市	57	6	6	31	0	0	1	1	7	0	2	0	111
三春町	59	3	6	44	4	0	0	0	0	0	0	1	117
須賀川市	63	2	38	2	0	0	0	0	0	2	0	1	108
田村市	24	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	31
大玉村	12	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	20
猪苗代町	5	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	8
浅川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
玉川村	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
二本松市	9	0	2	7	1	0	0	0	0	0	0	0	19
石川町	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
天栄村	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
小野町	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
平田村	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
鏡石町	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
古殿町	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	248	13	56	103	5	1	1	1	9	2	2	2	443

(4) 所蔵図書資料

(冊)

		一般 図書	児童 図書	参考 図書	郷土 資料	コミック	その他	合計	
中央 図書館	中 央	個人用	237,876	84,191	31,219	45,337	3,077	86	401,786
		団体用	6,821	14,588	0	0	1,124	0	22,533
		配本所用	24,066	27,441	0	0	375	0	51,882
		(小計)	268,763	126,220	31,219	45,337	4,576	86	476,201
	分 館	緑ヶ丘分館	7,430	7,031	79	0	1,185	1	15,726
		大槻分館	9,831	6,671	78	0	647	6	17,233
		三穂田分館	4,833	4,698	30	0	679	0	10,240
		喜久田分館	5,099	5,797	62	0	805	1	11,764
		日和田分館	6,476	5,120	55	0	1,551	2	13,204
		湖南分館	2,942	2,650	0	0	180	0	5,773
		熱海分館	5,610	3,973	79	0	809	1	10,472
		田村分館	8,930	9,339	67	0	1,619	3	19,958
		西田分館	5,698	5,512	50	0	589	3	11,852
		中田分館	5,310	5,198	11	0	630	3	11,152
		富田分館	1,552	1,677	0	0	127	0	3,356
		逢瀬分館	843	755	0	0	49	0	1,647
		片平分館	2,361	2,958	0	0	62	0	5,381
		(小計)	66,915	61,379	511	0	8,932	21	137,758
	計	335,678	187,599	31,730	45,337	13,508	107	613,959	
希望ヶ丘図書館		32,322	40,114	643	0	2,117	17	75,213	
安積図書館		53,875	40,430	1,109	0	1,877	19	97,310	
富久山図書館		49,360	40,322	648	0	2,468	12	92,810	
計		135,557	120,866	2,400	0	6,462	48	265,333	
合計		471,235	308,465	34,130	45,337	19,970	155	879,292	

※令和4年3月31日現在

(5) 総貸出人数

		個人貸出	宅 配	団体貸出	特別貸出	合計
中央 図 書 館	中央図書館	53,832	0	221	4	54,057
	緑ヶ丘分館	9,741	0	23	0	9,764
	大槻分館	16,421	0	114	0	16,535
	三穂田分館	2,186	0	79	0	2,265
	喜久田分館	5,099	0	248	0	5,347
	日和田分館	4,324	0	165	0	4,489
	湖南分館	333	0	0	0	333
	熱海分館	3,123	0	129	0	3,252
	田村分館	3,927	0	139	0	4,066
	西田分館	2,712	0	48	0	2,760
	中田分館	1,306	0	36	0	1,342
	富田分館	72	0	0	0	72
	逢瀬分館	5	0	0	0	5
	片平分館	191	0	0	0	191
計	103,272	0	1,202	4	104,478	
希望ヶ丘図書館		53,813	0	661	0	54,474
安積図書館		61,406	0	505	0	61,911
富久山図書館		60,610	0	956	0	61,566
計		175,829	0	2,122	0	177,951
合計		279,101	0	3,324	4	282,429
広域圏内貸出人数(内数)		1,835	0	0	0	1,835

※令和3年度の総貸出人数(人)

(6) 総貸出点数 (AV資料を含む。)

		個人貸出	宅 配	団体貸出	特別貸出	合計
中央 図 書 館	中央図書館	133,280	0	6,966	9	140,255
	緑ヶ丘分館	28,121	0	663	0	28,784
	大槻分館	48,530	0	1,720	0	50,250
	三穂田分館	6,196	0	569	0	6,765
	喜久田分館	17,126	0	1,342	0	18,468
	日和田分館	13,267	0	909	0	14,176
	湖南分館	718	0	0	0	718
	熱海分館	8,830	0	1,070	0	9,900
	田村分館	13,212	0	1,294	0	14,506
	西田分館	8,201	0	368	0	8,569
	中田分館	3,647	0	730	0	4,377
	富田分館	319	0	0	0	319
	逢瀬分館	11	0	0	0	11
	片平分館	519	0	0	0	519
計	281,977	0	15,631	9	297,617	
希望ヶ丘図書館		179,455	0	8,851	0	188,306
安積図書館		210,147	0	5,845	0	215,992
富久山図書館		212,209	0	8,573	0	220,782
計		601,811	0	23,269	0	625,080
合計		883,788	0	38,900	9	922,697
広域圏内貸出点数(内数)		8,066	0	0	0	7,267

※令和3年度の総貸出点数(点)

(7) 広域貸出(こおりやま広域連携中枢都市圏内居住者への貸出)

		一般 図書	児童 図書	コミ ック	雑誌	A V	合計	貸出 者数
中央 図 書 館	中央図書館	716	104	1	9	24	854	266
	緑ヶ丘分館	0	58	10	10	0	78	18
	大槻分館	8	6	0	4	0	18	6
	三穂田分館	10	4	5	8	0	27	14
	喜久田分館	8	7	0	0	0	15	3
	日和田分館	149	50	65	18	0	282	68
	湖南分館	0	0	0	0	0	0	0
	熱海分館	123	22	0	5	0	150	43
	田村分館	0	19	30	0	0	49	15
	西田分館	9	34	0	0	0	43	10
	中田分館	12	37	0	6	0	55	11
計	1,035	341	111	60	24	1,571	454	
希望ヶ丘図書館	190	216	143	0	0	549	125	
安積図書館	478	523	18	77	2	1,098	270	
富久山図書館	1,943	1,368	205	244	289	4,049	986	
計	2,611	2,107	366	321	291	5,696	1,381	
合計	3,646	2,448	477	381	315	7,267	1,835	

※令和3年度の実績

(8) 各種サービス

区 分		予 約	レファ レンス	相互貸借		コイン 複 写	文献 複写
				借受	貸出		
中央 図 書 館	中央図書館	3,693	2,294	185	119	0	7
	緑ヶ丘分館	2,504	-	-	-	-	-
	大槻分館	1,521	-	-	-	-	-
	三穂田分館	978	-	-	-	-	-
	喜久田分館	1,838	-	-	-	-	-
	日和田分館	1,157	-	-	-	-	-
	湖南分館	56	-	-	-	-	-
	熱海分館	1,068	-	-	-	-	-
	田村分館	557	-	-	-	-	-
	西田分館	531	-	-	-	-	-
	中田分館	272	-	-	-	-	-
計	14,175	2,294	185	119	0	7	
希望ヶ丘図書館	5,354	3,141	91	0	960	-	
安積図書館	5,556	4,347	119	0	4,326	-	
富久山図書館	5,554	4,083	12	0	2,450	-	
計	16,464	11,571	222	119	7,736	-	
WEBによる予約	71,631						
合計	102,270	13,865	407	119	7,736	7	
大学共通利用券の発行						(単位:件)	5
電子書籍の利用						(単位:冊)	7,798
国会図書館デジタル送信サービスの利用						(単位:件)	0
デジタルアーカイブの閲覧						(単位:件)	3,423
閲覧用インターネット端末の利用						(単位:件)	0
ナクソス・ミュージックライブラリーの利用						(単位:回)	6,550

※令和3年度の実績

(9) 配本業務

未オンライン分館、配本所、学校図書館、留守家庭児童会、福祉施設等に対して、図書館で選定した図書を定期的に配本しました。

(冊)

	施設数	延べ 配本回数	配本冊数		
			児童図書	一般図書	計
分館	3	12	180	380	560
配本所	26	52	520	1,240	1,760
学校等	6	30	6,000	0	6,000
留守家庭 児童会	10	25	3,350	0	3,350
福祉施設	2	4	0	140	140
合 計	47	123	10,050	1,760	11,810

※令和3年度実績

(10) 行事・諸活動（令和3年度実施）

①講座・講演会・映画会等

◆中央図書館

開催日	名 称	内 容	参加人数
7月21日	読書活動推進講座 (学校司書向け) 【会場:三穂田公民館】	学校司書のレベルアップを図り、学校図書館のより効果的な運営につなげるため、「公共図書館と学校図書館の連携」「学校における電子図書の利用」について研修し、併せて街プロダクツ代表 伊藤 和氏を講師に「郡山市史」「郡山の歴史」についての講演を実施した。	43
7月20日	子ども司書養成講座 【会場:中央公民館】	小学5・6年生を対象に、NDC分類方式、本の選び方、おはなし会の開催等について講義。修了後、おすすめ本を紹介するポップ広告を作成。	14
10月27日 ～ 12月28日	郡山市図書館 『オリジナルしおりコンテスト』 【会場:中央公民館】	秋の読書週間に合わせ、利用者・来館者にオリジナルのしおりを作成してもらい、優秀作品に関しては展示の上ウェブ等で公開。さらにラミネート加工して図書館窓口で配布する。	37
12月2日	読み聞かせボランティア ステップアップ講座 『～わらべうたはおはなしのはじめの第一歩』 【会場:中央公民館】	読み聞かせボランティアに関わる人材の資質向上により、子供の読書活動の支援を強化する。 講師: 豊増 良子氏	26
2月24日 25日	初心者向け 読み聞かせボランティア養成講座 【会場:中央公民館】	読み聞かせボランティアに関わる人材の養成を図る。 講師: 渡辺 文子氏	10
計			130

○映画会(中央公民館で上映)

映画会

	タ イ ト ル	参加人数	備考
5月12日	『映画 深夜食堂』	46	
6月2日	『映画 続・深夜食堂』	94	
7月28日	『ああ栄冠は君に輝く』他	53	
10月27日	『三度目の殺人』	91	
11月26日	『まぼろしの市街戦』	46	
12月15日	『樺太 1945年夏 氷雪の門』	87	8月予定分
12月22日	『トムとトーマス』	41	
1月20日	『little DJ 小さな恋の物語』	50	9月予定分
1月26日	『いわさきちひろ～27歳の旅立ち』	81	
2月23日	『おじいさんと草原の小学校』	51	
3月30日	『紳士協定』	69	
合 計		709	

※8・9月分は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため12・1月に延期

子ども映画会(中央公民館で上映)

	タ イ ト ル	参加人数	備考
5月1日	『10ぴきのかえる②』他	2	
6月19日	『私にできること』他	20	
7月17日	『にじいろのさかな ぼうけん編』他	43	
8月17日	『ボクとガク あの夏の物語』他	15	
10月16日	『宇宙のひみつがわかるえほん』他	21	
11月20日	『森を守る小さな赤リス』他	18	
12月25日	『ドナルドダック ドナルドダックの少年団長』他	27	
1月8日	『学研のにんぎょうげきどうが②』	9	
2月12日	『ココロ屋』他	5	
3月5日	『風のように』他	19	
合 計		179	

※9月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地域図書館・分館の行事は中止

②おはなし会

(人)

		開催回数	参加人数		
			子ども	大人	計
中央図書館	中央図書館	10	18	13	31
	緑ヶ丘分館	9	33	21	54
	大槻分館	0	0	0	0
	三穂田分館	1	3	2	5
	喜久田分館	2	20	8	28
	日和田分館	2	6	6	12
	熱海分館	2	6	3	9
	田村分館	7	27	19	46
	西田分館	5	11	10	21
	中田分館	0	0	0	0
計		38	124	82	206
地域図書館	希望ヶ丘図書館	6	12	13	25
	安積図書館	26	157	120	277
	富久山図書館	11	62	53	115
	計	43	231	186	417
合計		81	355	268	623

※中央図書館は中央公民館で開催

③リサイクルブックフェア

※令和2年福島県沖地震の影響と新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

④展示

◆中央図書館

		タイトル	内 容
臨 時 図 書 館	特別展	『作家追悼展』	年度内に没した作家の著書を展示
	6月	『エリック・カールの本』	追悼展。関連図書の展示・貸出
	7月	『課題図書・自由研究』	関連図書の展示・貸出
	8月	『課題図書・自由研究・戦争の本』	関連図書の展示・貸出
	9月	『那須 正幹の本』	追悼展。関連図書の展示・貸出
	10月	『ハロウィン』	関連図書の展示・貸出
	11月	『やなせたかしとアンパンマン』	追悼展。関連図書の展示・貸出
	12月	『クリスマス』	関連図書の展示・貸出

作家追悼展

開催月	作家名	実施館			
		中央	希望ヶ丘	安積	富久山
4	橋田 寿賀子			○	○
4	三好 徹			○	○
5	エリック・カール	○	○	○	○
6	立花 隆	○		○	○
6	小林 亜星				○
7	那須 正幹	○		○	○
8	高橋 三千綱	○		○	○
10	山本 文緒			○	○
10	柳家 小三治				○
11	瀬戸内 寂聴		○	○	○
12	やなせたかし	○			
12	新井 満			○	
1	星 亮一	○	○	○	○
1	笹本 稜平		○		○
1	松岡 享子			○	
1	水島 新司				○
2	石原 慎太郎	○	○	○	○
2	西村 賢太	○	○	○	○
3	西村 京太郎	○	○	○	○

◆希望ヶ丘図書館

タイトル		内容
特別展	7/21～8/24	『夏休みの友』 自由研究・工作など夏休みの課題を応援する図書。
	3/5～20	『長く愛される子どもの本』 長く読み継がれているロングセラーの児童書。
時事コーナー(展示・貸出)	4/1～28	『春物語 百花繚乱の季節の始まりです』 春の花の関連図書。
	5/1～27	『～新緑～ふくしま自然散歩』 「ふくしま」の自然と触れ合えるスポットを紹介できる図書。
	7/1～14	『歴代芥川賞・直木賞候補作品』 上半期の受賞者発表に合わせ、過去の受賞作品。
	8/1～31	『昔 戦争があった』 8/15の終戦記念日に合わせ、戦争に関する図書。
	9/1～30	『2021 夏の出来事』 この夏に話題となった 東京五輪・世界遺産登録に関する図書。
	10/1～11/10	『秋の夜長にクラシック』 クラシック音楽関連図書。
	12/1～27	『2021年の出来事』 2021年に起こった出来事に関する図書。
	1/5～19	『駅伝・マラソン』 冬のスポーツを代表する駅伝、マラソンに関する図書。
	1/20～3/7	『芥川賞・直木賞歴代受賞作』 過去の受賞作品。
	随時	『作家追悼展』 年度内に没した作家の著書。
一般書展示コーナー(展示・貸出)	4月	『お仕事小説』 新たな気持ちで仕事に励める、やる気をアップできる図書。
	5月	『暮らしをスッキリ!』 家の内外のすっきりした暮らしを実現させるヒントの図書。
	6月	『いえあそび そとあそび』 室内遊戯や親子で楽しめる工作、少人数でのキャンプの図書等。
	7月	『オリンピック』 オリンピックが題材の小説、伝記や国旗など。
	8月	『夏を涼しく』 怖い話、滝や水族館の写真集、冷たいデザートや麺に関する図書。
	9月	『介護 あなたの気持ち 私の気持ち』 介護する側、される側の気持ちや必要なことがわかる図書。
	10月	『あなたはどっち派?アートの秋 or 音楽の秋』 絵画作成、鑑賞等のアートや楽譜、楽器等の音楽に関する図書。
	11月	『手紙』 文豪の手紙や往復書簡、文房具や手紙を楽しく。
	12月	『映画化された本』 過去に映画化された図書。
	1月	『寒い冬もぽっかぽか』 体を芯から温めるハウツー本や心がほっこり温まる小説。
	2月	『にゃん! にゃん! にゃん!』 猫の写真集、飼育方法、猫が出てくる小説や本。
	3月	『コレも見て!』 (誰も借りてくれない本) 借りられなくて書棚に埋もれてしまった図書。

児童書展示コーナー	6/15～7/7	『七夕』	七夕や星に関する図書。
	10/5～11/1	『ハロウィン』	ハロウィンに関する図書。
	12/26～1/17	『新年』	お正月や干支、暦に関する図書。

◆安積図書館

タイトル		内容
時事展示・来館者参加型展示コーナー	6/2～7/7	『七夕』 館内に笹竹と短冊を用意し、来館者が願い事を記入・飾り付けをする。(109枚)
	8/1～8/23	『折り紙でおろう！』 折り紙材料と、テーマ「なつ」を題材とした折り紙の手順を用意。来館者が作った作品を館内に飾る。
	7/22～8/31	『課題図書・自由研究の本』 課題図書や自由研究関連本。
	12/1～12/24	『クリスマス』 クリスマスツリーを設置、書架を装飾し、関連図書。
	随時	『作家追悼展』 年度内に没した作家の著書。
一般書展示コーナー(展示・貸出)	4月	『桜』 桜に関する図書。
	5月	『パソコン・スマホ』 パソコン・スマホに関する図書。
	6月	『果実を楽しむ』 果実を使用し楽しむに関する図書。
	7月	『オリンピック』 オリンピックに関する図書。
	8月	『アウトドア』 アウトドアに関する図書。
	9月	『名画』 名画に関する図書。
	10月	『ストレッチ』 身体を健やかに保つためのストレッチに関する図書。
	11月	『将棋』 将棋に関する図書。
	12月	『体ぽかぽか冷えとり術』 冷えとりに関する図書。
	1月	『暮らしを彩る緑花』 新年にあたり、暮らしに彩を添える花・緑に関する図書。
	2月	『お菓子作り』 お菓子作りに関する図書。
	3月	『音楽』 音楽に関する図書。

児童書展示コーナー (展示・貸出)	4月	『いもとようこ』	「いもとようこ」の絵本
	5月	『おかあさんだいすき』	「おかあさん」をテーマにした絵本
	6月	『あめ』	「あめ」をテーマにした絵本
	7月	『なつ』	「なつ」をテーマにした絵本
	8月	『おばけ』	「おばけ」をテーマにした絵本
	9月	『お月様』	「月」をテーマにした絵本
	10月	『秋がいっぱい』	「あき」をテーマにした絵本
	11月	『猫』	「猫」をテーマにした絵本
	12月	『冬でもあったか』	「冬の暖のとりかた」をテーマにした絵本
	1月	『冬のいちにち』	「冬の過ごし方」をテーマにした絵本
	2月	『くだもの』	「くだもの」をテーマにした絵本
	3月	『もうすぐ春』	「春」をテーマにした絵本



安積図書館 秋の読書週間
「生誕 90 年小松左京の本」展 小松左京著作図書 102 冊を展示

◆富久山図書館

タイトル		内容
一般書展示コーナー	通年	『みんなのおすすめ本コーナー』 利用者のおすすめする書名を掲示
	随時	『作家追悼展』 年度内に没した作家の著書の展示・貸出
	4月	『ユニーク』 関連図書の展示・貸出
	5月	『家族でできること』 5/4「ファミリーの日」関連図書の展示・貸出
	6月	『過去・現在・未来』 6/10「時の記念日」関連図書の展示・貸出
	7月	『ちょっと、そこらあたりへ』 関連図書の展示・貸出
	8月	『ひんやり、さっぱり』 関連図書の展示・貸出
	9月	『生き物とのふれあい』 「動物愛護週間」関連図書の展示・貸出
	10月	『味で巡る旅』 関連図書の展示・貸出
	11月	『免疫力を上げるには?』 関連図書の展示・貸出
	12月	『とにかく自分でやってみる』 関連図書の展示・貸出
	1月	『福を招く』 関連図書の展示・貸出
	2月	『春を先取り』 関連図書の展示・貸出
	3月	『古きをたずねて』 関連図書の展示・貸出
展示コーナー（児童書・参加型を含む）	4/1～5/11	『春・入学・交通安全』 関連図書の展示・貸出
	5/12～6/8	『こいのぼり』 関連図書の展示・貸出
	6/9～7/11	『雨・虫歯・カエル』 関連図書の展示・貸出
	7/12～9/1	『海・夏・朝顔・スイカ・イルカ』 関連図書の展示・貸出
	9/2～9/29	『お月見』 関連図書の展示・貸出
	9/30～11/4	『ハロウィン』 関連図書の展示・貸出
	11/6～11/28	『秋・七五三』 関連図書の展示・貸出
	11/29～12/26	『クリスマス』 関連図書の展示・貸出
	12/27～1/29	『お正月』 関連図書の展示・貸出
	1/30～2/20	『節分』 関連図書の展示・貸出
	2/21～3/15	『ひなまつり』 関連図書の展示・貸出
	3/16～3/31	『春・入学・桜』 関連図書の展示・貸出
	7/1～7/7	『七夕飾り』 笹の葉に七夕短冊を飾る
	7/19～8/27	『夏休み課題図書・推薦図書・自由研究・工作の本』 関連図書の展示・貸出
	8/28～10/31	『魚の絵本』 関連図書の展示・貸出
	9/19～3/31	『SDGsの本』 関連図書の展示・貸出
	11/1～12/27	『おくりものの絵本』 関連図書の展示・貸出
1/5～2/6	『十二支の動物たち』 関連図書の展示・貸出	
2/7～3/31	『おでかけ・さんぽの本』 関連図書の展示・貸出	

◆緑ヶ丘分館

タイトル		内容	
展示コーナー (展示・貸出)	4月	『コミュニケーション』	新生活の中でコミュニケーションを上手にとるため役立つ本
	5月	『家庭菜園』	家庭菜園で手軽に美味しい野菜を作るために役立つ本
	6月	『かえる』	梅雨の季節に因んでカエルに関する本
	7月	『虫の本』	私たちの身近にいる虫に関する本
	8月	『空を見上げてみよう』	夏空に関する本
	9月	『育ててみよう』	生き物・植物などを育てることに役立つ本
	10月	『山あるき』	紅葉の季節になり、山あるきを楽しむための本
	11月	『絵を描こう』	芸術の秋にちなみ、絵を描くための本
	12月	『パン』	パンに関する本
	1月	『昔ばなし』	いろいろな昔ばなしの本
	2月	『ねこ』	ねこに関する本
	3月	『旅立ち』	思い出の本、ふるさとの本、卒業の本

◆大槻分館

タイトル		内容	
展示コーナー (展示・貸出)	4月	『知恵』	新しい生活に順応するために、知恵の本
	5月	『言葉』	言葉の力、面白さを考える本
	6月	『衣替え』	洋服、おしゃれ、整理整頓の本
	7月	『天気』	気象・予報・自然災害など天気に関する本
	8月	『ジェンダー』	SDGs 中のジェンダー、社会的、文化的平等等に関する本
	9月	『本』	本の歴史や手作り本、読書のノウハウに関する本
	10月	『命』	心身ともに不安になる秋、命に関する本
	11月	『数』	数字から考えられることや問題に関する本
	12月	『ケーキ』	クリスマスにちなみケーキ令和4年6月8日
	1月	『きもち』	気持ちを新たにして新年を迎えるための本
	2月	『旅』	新型コロナの蔓延の中、心の癒しを求めて旅に関する本
	3月	『平和』	ロシアのウクライナ侵攻を鑑み、改めて考えるための本

◆三穂田分館

タイトル		内容	
展示コーナー (展示・貸出)	4月	『春の断捨離』	断捨離、片付け、模様替えに関する本
	5月	『愛鳥週間』	身近な鳥の本、バードウォッチングを楽しむ本・環境問題に関する本
	6月	『脳活』	脳に関する本
	7月	『発酵食品の魅力』	発酵に関する本
	7・8月	『課題図書・自由研究』	夏休みの宿題に関する本
	8月	『おうち時間を楽しもう!』	自宅での楽しみ方を提案する本
	9月	『天気』	「猛暑」「ゲリラ豪雨」などの天気がいろいろわかる本
	10月	『おいしい秋』	秋が旬の食べ物の
	11月	『あったか冬じたく』	暖かい食べ物、編み物、ストレッチ・温泉などの本
	12月	『新年を迎える準備』	年末の掃除や片付け、おせち料理やもてなしの料理、しきたりの本
	1月	『2020年 寅年』	2020年の干支にちなみ、とらの絵本
	2月	『手作りバレンタイン』	バレンタインデーにちなんで手作りのお菓子屋ラッピング、ポップアップカードに関する本
	3月	『新生活応援します!』	入園・入学、引越しなど新しい生活を始めるのに役立つ本

◆喜久田分館

タイトル		内容	
展示コーナー (展示・貸出)	4月	『うそ?ほんと?』	うそや実話などに関する絵本や読み物、小説
	5月	『青と空』	青い色や空を扱った絵本や読み物、小説
	6月	『梅雨』	雨や傘など、梅雨に関係する絵本や読み物、小説
	7月	『海とふね』	海や船に関係する読み物、小説
	8月	『妖怪と鬼』	妖怪や鬼が出てくる絵本や読み物、小説
	9月	『つき』	お月さまの出てくる絵本や読み物、小説
	10月	『おばけ!』	おばけの出てくる絵本や読み物、小説
	11月	『おいしい秋』	おいしいものや秋を扱った絵本や読み物、小説
	12月	『クリスマスとお正月』	クリスマス、お正月に関する絵本や読み物、小説
	1月	『虎』	干支である虎の出てくる絵本や読み物、小説
	2月	『チョコ・お菓子』	お菓子の出てくる絵本や読み物、小説
	3月	『卒業・別れ』	卒業やお別れ、引越しを扱った絵本や読み物、小説

◆日和田分館(上段:一般書 下段:児童書)

		タイトル	内容
展示コーナー(展示・貸出)	4月	『新学期からの弁当あれこれ』	お弁当に関するレシピ本
		『ともだち』	ともだちのでてくる児童書
	5月	『ガーデニング』	ガーデニングに関する本
		『おかあさん だいすき!』	おかあさんのでてくる児童書
	6月	『保存食』	保存食に関する本
		『かさとながぐつ』	梅雨の季節かさとながぐつが出てくる児童書
	7月	『免疫アップ・疲労回復・発酵食』	発酵食品に関する本
		『虫がいっぱい』	いろいろな虫が出てくる児童書
	8月	『夏バテ防止』	夏バテ防止に関する本
		『課題図書・自由研究』	課題図書・自由研究の本
	9月	『老化防止』	老化防止のできる本
		『おじいちゃん おばあちゃん大好き!』	敬老の日にちなんでおじいちゃん・おばあちゃんが出てくる児童書
	10月	『いろいろなおにぎり』	新米の季節いろいろなおにぎりのレシピに関する本
		『ハロウィン』	ハロウィンをテーマにした児童書
	11月	『きのこ』	きのこに関する本
		『どんぐり』	どんぐりに関する児童書
	12月	『掃除』	片付け・掃除に関する本
		『クリスマス』	クリスマスをテーマにした児童書
	1月	『開運』	新年開運に関する本
		『十二支とだるまさん』	お正月にちなんで干支と縁起物のだるまさんに関する児童書
	2月	『寒い日にスープあれこれ』	いろいろなスープのレシピに関する本
		『ゆき』	ゆきが出てくる関する児童書
	3月	『春からの新生活に向けて部屋の片づけ方』	収納・片付けに関する本
		『春』	春をテーマにした児童書

◆熱海分館

		タイトル	内容
展示コーナー(展示・貸出)	4月	『わく わく』	わくわくするようなお話の絵本
	5月	『土となかよし』	土やどろんこ遊びの話の絵本
	6月	『歯』6月4日は虫歯予防デー	歯に関するお話の絵本
	7月	『てがみ』	手紙に関するお話の絵本
	8月	『ちょっと こわいかも!』	こわいお話の絵本
	9月	『いざ、勝負!』	勝ったり負けたりのお話の絵本
	10月	『よるは、たのしい!』	秋の夜長にいろいろな夜のお話の絵本
	11月	『いろ いろ』	秋の紅葉に合わせてカラフルな色のお話の絵本
	12月	『サンタクロース』	サンタクロースのお話の絵本
	1月	『はつわらい!』	くすっと笑えるお話の絵本
	2月	『ぼかぼかお風呂』	お風呂のお話の絵本
	3月	『どうぶつえん』	動物園のお話の絵本

◆田村分館

		タイトル	内容
展示コーナー(展示・貸出)	4月	『花(はな)』	花に関する本
	5月	『男の子』	端午の節句にちなみ、『男の子』をテーマにした本
	6月	『お父さん』	父の日にちなみ、『お父さん』に関する本
	7月	『アウトドア』	海水浴・登山・キャンプなど野外活動に関する本
	8月	『夏』	夏をテーマにした本
	9月	『〇〇の秋』	秋といえば、読書、食欲、スポーツに関する本
	10月	『おすすめ本』	秋の読書週間にちなみ、おすすめ本の展示貸出
	11月	『犬』	犬の日にちなみ、犬に関する本
	12月	『贈り物』	クリスマスプレゼントにちなみ贈り物に関する本
	1月	『干支の動物たち』	干支の動物たちに関する本
	2月	『嫌われ者』	みんなの嫌われ者たちに関する本
	3月	『ともだち』	『ともだち』とは何か?ともだちにかんする本

◆西田分館(上段:一般書 下段:児童書)

		タイトル	内容
展示コーナー(展示・貸出)	4月	『R2 年度 改定教科書に載った本』	大人も学べる国語教科書に載った本の新規購入本展示
		『親子で楽しむ絵本』	親子で楽しめる絵本
	5月	『本格的ミステリ大賞受賞作』	本格ミステリ作家クラブ主催の文学受賞作品
		『じてんしゃのえほん』	5/22「自転車の日」にちなんだ自転車の本
	6月	『本格的ミステリ大賞受賞作』	好評のため前月から継続
		『雨のほん』	梅雨に向けて雨をテーマにした本
	7月	『たんぱく質を摂ろう!肉の本』	夏バテ防止に、良質なたんぱく質の肉のレシピ本
		『とれたて なつやさしいめしあがれ!』	夏野菜の絵本や読み物
	8月	『世界のお茶』	紅茶・緑茶など世界のお茶
		『こわいほん』	怖い絵本の展示
	9月	『バスの本』	9/20「バスの日」にちなみ、小説や紀行文の展示
		『のぞいてみよう! うみのなか』	海や深海の生物の本
	10月	『柴田錬三郎賞受賞作』	毎年10月発表の柴田錬三郎賞受賞作の展示
		『おいしいおいものほん』	10/3「さつまいもの日」にちなみ、お芋の本
	11月	『追悼・瀬戸内寂聴』	11/9に死去された瀬戸内寂聴の著作
		『リンゴの本』	リンゴにまつわる本
	12月	『クリスマス・年末にお すすめの本』	クリスマスや年末が舞台の小説
		『クリスマスの本』	クリスマスの絵本
	1月	『〇曜日のお話』	「ある曜日」がテーマの小説を集めた
		『ふゆじたく』	今年の干支「うし」がテーマの絵本
	2月	『フレイルってなに?』	フレイルとは何か?その予防法に関する本
		『星の本』	冬の星空に関する本
	3月	『源氏と平氏』	源氏と平氏の盛衰の物語
		『色いろいろえほん』	色に関する絵本

◆中田分館

		タイトル	内容
展示コーナー (展示・貸出)	4月	『さくら』	桜にちなんだ絵本や読み物
	5月	『クイズクイズ!』	子どもの遊びや行事についての絵本や読み物
	6月	『雨』	梅雨に関する絵本や読み物
	7月	『おばけ』	おばけや肝試しに関する絵本や読み物
	8月	『工作・自由研究』	工作・自由研究・感想文などの本
	10月	『防災』	防災に関する絵本や読み物
	11月	『冬の星座』	冬の星座や神話に関する本
	12月	『クリスマス』	クリスマスに関する絵本や読み物
	1月	『干支・寅』	十二支に関する絵本や読み物
	2月	『お菓子作り』	お菓子作りの本
	3月	『おともだち』	卒業や入学、学校に関する本

⑤読書週間の行事

こどもの読書週間展示・行事		
中央図書館	4/24～5/12	『としょかんクイズ』(web 開催)
希望ヶ丘図書館	4/24～5/12	『知識はあなたを守ってくれる ～インターネットと著作権』展
安積図書館	4/24～5/12	『宮崎 駿 生誕80周年記念 スタジオジブリ』展
富久山図書館	4/24～5/12	『ディック・ブルーナー ミッフィー誕生65周年』展
秋の読書週間展示・行事		
中央図書館	10/27～11/9	『オリジナルしおりコンテスト』
希望ヶ丘図書館	10/27～11/9	『福島生まれの作家たち』展
安積図書館	10/27～11/9	『生誕90年 小松 左京の本』展
富久山図書館	10/27～11/9	『有吉 佐和子 生誕90年』展

⑥読書啓発活動（保護者・保育士向け子どもの本の選び方講座）

	日 時	場 所	参加人数
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止			

⑦学校との連携

	施設見学		総合学習・体験学習		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央図書館	0	0	0	0	0	0
希望ヶ丘図書館	3	55	1	2	4	59
安積図書館	2	180	0	0	2	180
富久山図書館	17	257	0	0	17	257
緑ヶ丘分館	4	100	0	0	4	100
三穂田分館	1	13	0	0	1	13
喜久田分館	0	0	1	37	1	37
熱海分館	1	15	0	0	1	15
田村分館	2	87	0	0	2	87
西田分館	1	38	0	0	1	38
中田分館	1	8	0	0	1	8
計	36	1,204	2	9	38	1,213

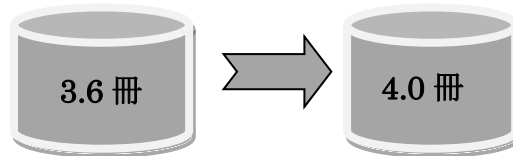
※体験学習には、実習生、インターンシップ等の受入も含む。

事業計画

令和2年1月に策定された「第3期郡山市教育振興基本計画」では生涯学習の基本目標のひとつとして、“生涯を通じて学び、地域づくりにいかす環境の整備”を掲げており、利用者がいつでも必要とする資料を入手し、利用できるよう図書館サービスの充実を図り、電子書籍などを導入することにより、ICTを活用した学習環境の整備に努めてまいります。

【令和5年度までの図書館の数値目標】

市民一人当たりの
年間貸出資料冊数



令和4年度の図書館は…

・読書活動推進事業

平成17年3月に策定した「郡山市子ども読書活動推進計画」、22年度からの「第二次郡山市子ども読書活動推進計画」、平成27年からの「第三次郡山市子ども読書活動推進計画」に引き続き、令和2年3月に「第四次郡山市子ども読書活動推進計画」を策定しました。

上位計画である「郡山市まちづくり基本指針(あすまちこおりやま)」及び、「第3期郡山市教育振興基本計画」の基本理念「ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造」のもと、生涯学習の分野での「家庭・地域・学校で取り組む子どもの育ちの支援」及び「生涯を通じて学び、地域づくりにいかす環境の整備」を基本目標とし、子どもが読書に親しむ機会を提供するとともに、家庭、地域、学校がお互いに協力・連携して積極的に子どもの読書活動を行えるよう環境の整備・充実を図るとともに、読書活動を支える人材の育成と啓発に努めます。

また、ボランティア養成講座や図書資料のリサイクルブックフェア、こども司書養成講座、学校司書向け講座など様々な取組みを実施します。

・資料整備事業

市民の利便性を図るため、「いつでも どこでも だれでも」利用できる図書館を目指し、中央図書館を核とする、地域図書館、分館のオンライン化により、ネットワーク化の推進を図ってまいります。近年では熱海分館・湖南分館のオンライン化を実施し、図書館情報システムで連携している蔵書約90万冊の検索・予約や貸出・返却が熱海分館・湖南分館でも可能となりました。

また、和書・古地図等の貴重文書や郷土資料のデジタルアーカイブ化を推進し、平成29年度から公開しています。

・図書館のDX(デジタルトランスフォーメーション)事業

電子書籍の充実、蔵書検索用端末機への「貸出」メニューを追加するなどして、新しい生活様式(ニューノーマル)に対応した非接触・無人・自動化サービスを展開していきます。特に電子書籍に関しては、フェーズフリー及びユビキタスの観点から、電子雑誌などサービスを充実し、読書を継続できる環境整備を推進します。

・広域圏内図書館相互利用の開始

「こおりやま広域連携中枢都市圏」の誕生に伴い、図書館も広域圏内居住者に利用範囲を広げ、幅広い連携とサービスを提供していきます。

予算の概要

令和4年度当初予算

予算科目	令和4年度予算額	備考
一般会計	13,204,000 万円	前年比 9.13%増
うち教育費	1,361,817 万円	一般会計の 10.3%
うち図書館費	49,711 万円	一般会計の 0.38% 教育費の 3.65%

図書館費内訳

(単位:千円)

1	職員給与費	職員の給与	282,662
2	子ども読書活動推進事業費	子ども読書活動推進活動に要する経費	425
3	図書館協議会費	図書館協議会に要する経費	871
4	図書館管理事務費	図書館の管理運営に要する経費	2,258
5	図書館維持管理費	図書館の維持管理に要する経費	69,344
6	資料整備事業費	図書資料等の整備に要する経費	53,354
7	図書館奉仕活動事業費	図書館奉仕活動に要する経費	26,643
8	図書館改修費	図書館の改修に要する経費	50,797
9	図書館情報システム再構築事業費	図書館情報システム再構築に要する経費	10,758
計			497,112

☆条例・規則

(1) 郡山市図書館条例

(設置)

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条第1項及び図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、図書、記録その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、郡山市図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、別表第1のとおりとする。

(図書館の基準)

第3条 図書館は、法第7条の2によって定められた基準による。

(管理)

第4条 図書館は、教育委員会が、これを管理する。

(入館の制限等)

第5条 次の各号のいずれかに該当するときは、図書館の館長(以下「館長」という。)は、図書館への入館を拒み、又は退館させることができる。

(1) 風紀若しくは秩序を乱し、又はそのおそれがあると認めるとき。

(2) 施設、設備又は図書館資料を損傷し、汚損し、若しくは滅失させ、又はそのおそれがあると認めるとき。

(3) 前2号に掲げる場合のほか、館長が管理運営上適当でないと認めるとき。

(図書館資料の複写)

第6条 図書館資料の複製物を必要とする者は、当該図書館資料の複写について館長に申し込みをしなければならない。この場合において、次に該当する場合は、館長は、当該複写を認めないことができる。

(1) 複写することによりその図書館資料を損傷するおそれがあるとき。

(2) 法令等に違反するおそれがあることその他の理由により館長が複写を適当でないと認めるとき。

(館外利用)

第7条 次に掲げるものは、規則で定めるところに従い、図書館資料を図書館以外の場所(以下「館外」という。)において利用することができる。

(1) 市内に居住し、又は通勤し、若しくは通学する個人

(2) 地方自治法第252条の2第1項の規定により、本市と連携協約を締結した市町村の区域に居住する個人

(3) 市内に事務所又は事業所を有する法人その他の団体

(4) 前3号に掲げるもののほか、館長が適当と認めたもの

2 前項の規定により図書館資料を館外で利用しようとするものは、館長に申し込みをして利用カードの交付を受けなければならない。

3 利用カードの交付を受けたもの(以下「館外利用者」という。)は、規則で定める事項に変更を生じたときは、当該変更に係る事項を速やかに館長に届け出なければならない。

4 館外利用者は、第 1 項各号に掲げる利用資格者でなくなったときは、速やかに館長に利用カードを返却しなければならない。

5 利用カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。
(貸出しの停止)

第 8 条 館長は、館外利用者が利用期間を過ぎても貸出しを受けた図書館資料を返却しないときは、当該館外利用者に対する貸出しを停止することができる。
(使用の許可)

第 9 条 郡山市中央図書館の視聴覚ホール及び会議室(以下「視聴覚ホール等」という。)を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも同様とする。

2 教育委員会は、郡山市中央図書館の管理運営上必要があるときは、前項の許可(以下「使用許可」という。)に条件を付することができる。
(使用許可の制限)

第 10 条 教育委員会は、視聴覚ホール等を使用しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚ホール等の使用許可をしない。

- (1) 公益を害し、又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたととき。
- (2) 視聴覚ホール等及びその設備等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがあると認めたととき。
- (3) 前 2 号に掲げる場合のほか、管理運営上適当でない行為をするおそれがあると認めたととき。

(使用許可の取消し等)

第 11 条 教育委員会は、使用許可を受けた者(以下「使用者」という。)が次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚ホール等の使用を停止させ、又は使用許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (2) 使用許可の目的又は条件に違反したとき。
- (3) 使用許可後において前条各号のいずれかに該当したとき。

(使用料)

第 12 条 使用者は、別表第 2 に定める使用料を前納しなければならない。

(使用料の免除)

第 13 条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料の全部又は一部を免除することができる。

- (1) 市(市の機関を含む。以下この条において同じ。)が主催して行う事業等に使用するとき。
- (2) 市と他の団体が共催して行う公益的事業であって、市長が認めるものに使用するとき。
- (3) その他市長が事業の公益性その他の事由を勘案して特に使用料を免除する必要があると認めたととき。

(使用料の不返還)

第 14 条 既納の使用料は、これを返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料の全部又は一部を返還することができる。

- (1) 使用者の責めによらない理由により使用できなかったとき。
- (2) 使用者が使用を開始する 5 日前までに、使用の取りやめの申し出をし、教育

委員会がこれを承認したとき。

- (3) 使用者が使用を開始する 5 日前までに、使用の変更の申請をし、教育委員会がこれを許可した場合において、既納の使用料に過納金を生じたとき。
- (4) 使用者が使用を開始する前に、使用許可を取り消されたとき。
- (5) その他教育委員会が特別の理由があると認めたととき。

(権利譲渡等の禁止)

第 15 条 使用者は、その権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(原状回復義務)

第 16 条 使用者は、視聴覚ホール等の使用を終了したとき又は使用を停止されたとき若しくは使用許可を取り消されたときは、直ちに視聴覚ホール等及びその設備等を原状に回復し、教育委員会に引き渡さなければならない。

(賠償責任)

第 17 条 図書館の施設、設備又は図書館資料を損傷し、汚損し、又は滅失させた者は、教育委員会の指示に従い、同等の物若しくは相当の代価をもってその損害を賠償し、又は原形に復さなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めたとときは、その全部又は一部を免除することができる。

(図書館協議会の委員の任期及び定数)

第 18 条 法第 14 条第 1 項の規定により、郡山市図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員(以下「委員」という。)は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行うもの並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 協議会の委員(以下「委員」という。)の数は、15 名以内とし、その任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(報酬等)

第 19 条 委員の報酬等は、郡山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和 42 年郡山市条例第 69 号)の定めるところによる。

第 20 条 この条例の施行に必要な事項は、郡山市教育委員会が別に定める。

附則(令和元年郡山市条例第 19 号) この条例は令和元年 10 月 1 日から施行する。

(別表第 1)

名称	位置
郡山市中央図書館	郡山市麓山一丁目 5 番 25 号
郡山市希望ヶ丘市図書館	郡山市希望ヶ丘 1 番 5 号
郡山市安積図書館	郡山市安積一丁目 38 番地
郡山市富久山図書館	郡山市富久山町福原字泉崎 181 番地の 1
郡山市中央図書館緑ヶ丘分館	郡山市緑ヶ丘東三丁目 1 番地の 21
郡山市中央図書館富田分館	郡山市町東三丁目 84 番地
郡山市中央図書館大槻分館	郡山市大槻町字中前田 56 番地の 1
郡山市中央図書館三穂田分館	郡山市三穂田町八幡字東屋敷 6 番地
郡山市中央図書館逢瀬分館	郡山市逢瀬町多田野字南原 3 番地
郡山市中央図書館片平分館	郡山市片平町字南 7 番地の 2
郡山市中央図書館喜久田分館	郡山市喜久田町堀之内字下河原 1 番地
郡山市中央図書館日和田分館	郡山市日和田町字小堰 23 番地の 4
郡山市中央図書館湖南分館	郡山市湖南町福良字家老 9390 番地の 4
郡山市中央図書館熱海分館	郡山市熱海町熱海二丁目 15 番地の 1
郡山市中央図書館田村分館	郡山市田村町岩作字穂多礼 40 番地の 3
郡山市中央図書館西田分館	郡山市西田町三丁目字桜内 259 番地
郡山市中央図書館中田分館	郡山市中田町下枝字大平 358 番地

(2) 郡山市図書館条例施行規則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、郡山市図書館条例(昭和40年郡山市条例第49号。以下「条例」という。)の施行について必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第2条 郡山市図書館(以下「図書館」という。)は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 図書館資料(第6号に規定する視聴覚機材及び視聴覚教材を除く。第5号及び第2章において同じ。)の利用、複写等に関すること。
- (3) 読書会、講習会、講演会、研究会、鑑賞会、資料展示会等の主催及びその奨励に関すること。
- (4) 時事に関する情報及び参考資料の紹介及び提供に関すること。
- (5) 官公庁、学校、博物館、研究所、他の図書館等との協力及び図書館資料の相互貸借に関すること。
- (6) 郡山市中央図書館の視聴覚機材及び視聴覚教材(以下「視聴覚機材及び教材」という。)の提供(第16条に規定する者への提供に限る。)に関すること。
- (7) 郡山市中央図書館の視聴覚ホール及び会議室(以下「視聴覚ホール等)の施設、設備等の提供に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、図書館の設置の目的を達成するために必要な事業

(休館日)

第3条 図書館の休館日は、別表第1の左欄に掲げる区分に応じ、同表の中欄に定めるとおりとする。ただし、郡山市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(開館時間)

第4条 図書館の開館時間は、別表第1の左欄に掲げる区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めたときは、これを変更することができる。

第2章 図書館奉仕

第1節 館内利用

(利用場所)

第5条 図書館資料は、館内の所定の場所で利用しなければならない。ただし、図書館長(以下「館長」という。)が必要と認めたときは、その指定する場所で利用することができる。

(図書館資料の複写)

第6条 条例第6条の規定により図書館資料の複写をしようとする者は、複写申込書(第1号様式)を館長に提出しなければならない。

第2節 館外利用

(館外利用手続等)

第7条 条例第7条第1項の規定により図書館資料(分館のうち教育委員会が別に定めるものの図書館資料を除く。)を館外で利用しようとするものは、利用カードを提示しなければならない。

2 条例第7条第2項の規定により利用カードの交付を受けようとするものは、利用カード申込書(第2号様式)に必要な事項を記入し、同条第1項に規定する利用資格を証明する書類を提示して申込みをしなければならない。

3 条例第7条第3項の規則で定める事項は、前項の利用カード申込書に記載した事項とする。
(館外利用数量及び期間)

第8条 図書館資料を館外で利用できる数量及び期間は、別表第2のとおりとする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

(館外利用の制限)

第9条 次に掲げる図書館資料は、館外で利用することができない。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

- (1) 貴重な図書館資料
- (2) 館内において特に利用の多い図書館資料
- (3) その他館長が特に指定した図書館資料

第3章 図書館資料の寄贈

(図書館資料の寄贈)

第10条 館長は、図書館資料の寄贈の申出があったときは、これを受けすることができる。

(寄贈図書館資料の取扱い)

第11条 前条の規定により寄贈された図書館資料の取扱いについては、次項及び第3項に定めるところによるほか、他の図書館資料と同様とする。

2 館長は、寄贈された図書館資料については、当該図書館資料及び寄贈者に関する事項その他必要な事項を台帳等に記録し、これを保存しておかななければならない。

3 寄贈された図書館資料には、寄贈者の申出により、当該寄贈者の氏名又は名称を表記することができる。

第4章 視聴覚機材及び教材並びに視聴覚ホール等の使用

(使用許可申請)

第12条 視聴覚機材及び教材又は視聴覚ホール等を使用しようとする者は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める申請書を教育委員会に提出しなければならない。

- (1) 視聴覚機材及び教材を使用するとき 郡山市中央図書館視聴覚機材・教材使用許可申請書(第3号様式)
- (2) 視聴覚ホール等を使用するとき 郡山市中央図書館視聴覚ホール等使用許可申請書(第4号様式)

2 前項第1号に規定する申請書は使用しようとする日(以下「使用日」という。)の1月前から使用日までの期間内に、同項第2号に規定する申請書は使用日の6月前から7日前までの期間内に提出しなければならない。

3 前項の規定にかかわらず、教育委員会が特に認めた場合は、同項に規定する申請の期間外であっても申請することができる。

(使用許可)

第13条 教育委員会は、視聴覚機材及び教材又は視聴覚ホール等の使用を許可したときは、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める使用許可書を申請人に交付する。

- (1) 視聴覚機材及び教材の使用を許可したとき 郡山市中央図書館視聴覚機材・教材使用許可書(第5号様式)
- (2) 視聴覚ホール等の使用を許可したとき 郡山市中央図書館視聴覚ホール等使用許可書(第6号様式)

(使用許可の変更手続)

第14条 視聴覚ホール等の使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）が許可を受けた事項を変更しようとするときは、郡山市中央図書館視聴覚ホール等使用変更許可申請書（第7号様式）に前条第2号に規定する使用許可書を添付し、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項に規定する変更を許可したときは、郡山市中央図書館視聴覚ホール等使用変更許可書（第8号様式）を申請人に交付する。

(貸出数量及び期間)

第15条 視聴覚機材及び教材の貸出数量及び期間は、別表第3のとおりとする。

(使用者の範囲)

第16条 視聴覚機材及び教材を使用することができる者は、市内の学校、社会教育団体等とする。ただし、館長が必要と認めたときは、この限りでない。

(使用料の納入)

第17条 条例第12条に規定する使用料は、第13条第2号に規定する使用許可書の交付を受けるときに納入しなければならない。許可を受けた事項の変更により使用料に不足額が生じた場合も同様とする。

(使用料の免除)

第18条 条例第13条の規定により免除することができる使用料の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 条例第13条第1号又は第2号に規定する場合 当該使用料の全額

(2) 条例第13条第3号に規定する場合 当該使用料のうち教育委員会が認める額

2 使用料の免除を受けようとする者は、郡山市中央図書館視聴覚ホール等使用料免除申請書（第9号様式）を教育委員会に提出しなければならない。

(使用料の返還)

第19条 条例第14条ただし書の規定により返還できる使用料の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 条例第14条第1号に規定する場合 当該使用料の全額

(2) 条例第14条第2号に規定する場合 当該使用料の10分の8の額

(3) 条例第14条第3号に規定する場合 当該過納金の額

(4) 条例第14条第4号に規定する場合 当該使用料の10分の5の額

(5) 条例第14条第5号に規定する場合 当該使用料のうち教育委員会が認める額

2 使用料の返還を受けようとする者は、郡山市中央図書館視聴覚ホール等使用料返還請求書（第10号様式）を教育委員会に提出しなければならない。

(遵守事項)

第20条 視聴覚機材及び教材並びに視聴覚ホール等を使用する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 視聴覚機材及び教材並びに施設、設備等を他に転貸しないこと。

(2) 使用に際し、会費、入場料その他の費用を徴収しないこと。

(3) 使用した施設、設備等は、原状に復して整理整頓すること。

(4) 所定の場所以外で火気を使用し、又は喫煙をしないこと。

(5) 風紀及び秩序を乱さないこと。

(6) 許可されない施設、設備等を使用しないこと。

(7) その他職員の指示に従うこと

第5章 雑則

(委任)

第21条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、教育長が定める。

附 則(平成28年教委規則第1号)

(施行期日)

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

別表第1(第3条、第4条関係)

	休 館 日	開館時間
中央図書館	(1) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日 (2) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「祝日法による休日」という。)に当たるときは、その翌日以後の祝日法による休日でない直近の日とする。) (3) 館内整理日(毎月末日。ただし、その日が月曜日に当たるときは、その翌日とする。)	1 視聴覚ホール等以外 (1) 1月から4月まで及び12月の火曜日から金曜日まで午前9時30分から午後6時まで (2) 5月から11月までの火曜日から土曜日まで 午前9時30分から午後7時まで (3) 土曜日((2) に規定する土曜日を除く。) 日曜日及び祝日法による休日 午前9時30分から午後5時まで 2 視聴覚ホール等 午前9時から午後9時まで
希望ヶ丘図書館 安積図書館 富久山図書館	(1) 祝日法による休日 (2) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日 (3) 金曜日 (4) 館内整理日(年度末日。ただし、その日が金曜日に当たるときは、その前日とする。)	(1) 月曜日から木曜日まで 午前9時30分から午後6時まで (2) 日曜日及び土曜日 午前9時30分から午後5時まで
中央図書館の分館	(1) 祝日法による休日 (2) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日 (3) 第3日曜日及び月曜日 (4) 館内整理日(年度末日。ただし、その日が月曜日に当たるときは、その翌日とする。)	午前9時30分から午後5時まで

別表第2(第8条関係)

	数量		期間
	図書資料	視聴覚資料	
条例第7条第1項第1号又は第2号に規定する個人	5冊以内	2点以内 次の各号のいずれかに該当する視覚障害者については、5点以内とする。 (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第4条に規定する身体障害者 (2) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第4条第2項に規定する障害児	15日以内
条例第7条第1項第3号に規定する団体	300冊以内		1月以内

備考

- 1 条例第7条第1項第4号に規定するものについては、そのものが個人である場合は同項第1号又は第2号に規定する個人と、団体である場合は同項第3号に規定する団体とみなして、この表を適用する。
- 2 この表において「図書館資料」とは、館外で利用できる図書等をいい、「視聴覚資料」とは、館外で利用できる視聴覚資料（第2条第6号に規定する視聴覚機材及び視聴覚教材を除く。）をいう。

別表第3（第15条関係）

	種類	貸出数量	貸出期間
視聴覚機材	16ミリ映写機	1回につき1台	8日以内
	ビデオプロジェクター	1回につき1台	8日以内
	オーバーヘッドカメラ	1回につき1台	8日以内
	ビデオデッキ	1回につき1台	8日以内
	DVDプレーヤー	1回につき1台	8日以内
	DVD一体型ビデオデッキ	1回につき1台	8日以内
	スクリーン	1回につき1台	8日以内
	スピーカー	1回につき1台	8日以内
	暗幕	1回につき20枚以内	8日以内
教材	16ミリ映画フィルム	1回につき5本以内	8日以内
	教材ビデオテープ	1回につき5本以内	8日以内
	教材DVDソフト	1回につき5本以内	8日以内

(3) 郡山市図書館協議会の会議運営に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、郡山市図書館協議会(以下「協議会」という。)の会議運営について必要な事項を定めるものとする。

(招集)

第2条 協議会は、郡山市中央図書館長が招集する。

2 会議開催の場所及び日時は、付議すべき事項とともに、あらかじめ委員に通知しなければならない。

(定例会及び臨時会)

第3条 協議会は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は年4回とし、臨時会は必要があるときに招集する。

(議長及び副議長)

第4条 協議会に議長及び副議長1名を置き、委員の互選によって定める。

2 議長及び副議長の任期は、1年とする。ただし、再選を妨げない。

(職務)

第5条 議長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき又は議長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会は、委員の過半数で成立する。

2 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長が決する。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、協議会の会議に必要な事項は、議長が定める。

附 則

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

郡山市図書館協議会委員

任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日

(委員は氏名の50音順)

議長	まつい ひさのり 松井 壽則	元日本大学工学部准教授
副議長	あかぬま じゅんこ 赤沼 順子	郡山ザベリオ幼稚園園長
委員	こまつ ひとみ 小松 ひとみ	郡山市立郡山第六中学校学校司書
委員	ささき あつこ 佐々木 厚子	公募委員
委員	さとう あきら 佐藤 輝	郡山市立富田小学校校長 郡山市学校図書館協議会会長
委員	さとう かずこ 佐藤 加壽子	おはなしグループぼけっと代表
委員	サンジェイ・パリーク	日本大学工学部教授
委員	たかはし あつし 高橋 敦司	福島民友新聞社郡山総支社報道部長
委員	たかまつ ただひさ 高松 尚久	理学博士
委員	なかはた よしこ 中畠 由子	子ども文庫連絡協議会会員 郡山・子どもの本をひろめる会会員
委員	ふじた くみこ 藤田 久実子	サクソフォン奏者 郡山女子大学附属高等学校音楽科非常勤講師
委員	むなかた たつお 宗像 達郎	郡山市立緑ヶ丘中学校校長
委員	よしい あきお 吉井 明生	元郡山市立中学校長
委員	わたなべ ともこ 渡辺 知子	郡山市婦人団体協議会役員
委員	わち つよし 和知 剛	郡山女子大学短期大学部講師 郡山女子大学附属図書館司書係長



読んでみませんか？電子書籍

郡山市図書館の電子書籍サービスを使ってみませんか？
電子書籍はパソコン、タブレット、スマートフォンから24時間好きなときにご利用いただけます。郡山市図書館ウェブサイトの「郡山市電子図書館」からご利用ください。

R4.4.1～
電子雑誌
利用できます



【利用案内】

お申込み	図書館の利用カードをお持ちの方であれば、 <u>新たなお申込みは必要ありません。</u> ※広域利用カードの方はご利用いただけません。
必要なもの	利用者ID（利用カードに印刷された10桁のバーコード番号） パスワード（パスワード未登録の方は、図書館のウェブサイトの「パスワード登録」・利用者用端末機「みるたん」の「新パスワード登録」からご登録ください。）
貸出	2点まで1週間借りられます。
返却	1週間後に自動で返却されます。期限前に返却することもできます。
予約	貸出中の本は2点まで予約できます。 準備ができましたらメールを送信しますので、3日以内に貸出手続きをお願いします。 ※メールアドレス未登録の方は、図書館ウェブサイトの「マイページ→利用者ポータル→利用者情報設定」・利用者用端末機「みるたん」の「利用照会→E-MAIL変更」からご登録ください。 ※予約のメールは以下のアドレスから送信されますので、受信できるように設定してください。 『 koriyama-lib@circus.ocn.ne.jp 』

※窓口貸出の本（電子以外）とは貸出冊数、予約数ともに別枠となります。

【貸出までの流れ】



▼パスワード登録



児童読物や外国語の絵本などを中心に、料理、健康等の実用書や趣味の本、電子雑誌をご用意しています。
また、無料電子図書館「青空文庫」も郡山市図書館ウェブサイトからご利用いただけます。

▼郡山市電子図書館



郡山市電子図書館 <https://web.d-library.jp/koriyama/g0101/top/>
(お問い合わせ：郡山市中央図書館 ☎ 024-923-6601)

【かんたんガイド】

①

ログイン

借りるときは利用者ID
(利用カードの番号)とパスワード
でログイン

②

本を探す

- ①書名、作者名などから検索
- ②画面を下にスクロールして
特集の本を見る
- ③「ジャンルで探す」から分
野ごとに検索(右下枠※参考↓)

③

借りる

「借りる」をクリックする

④

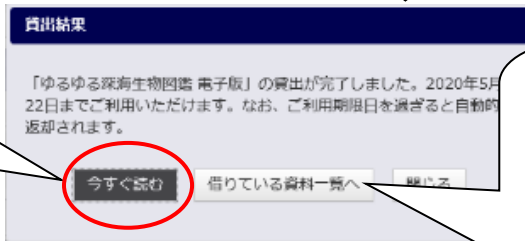
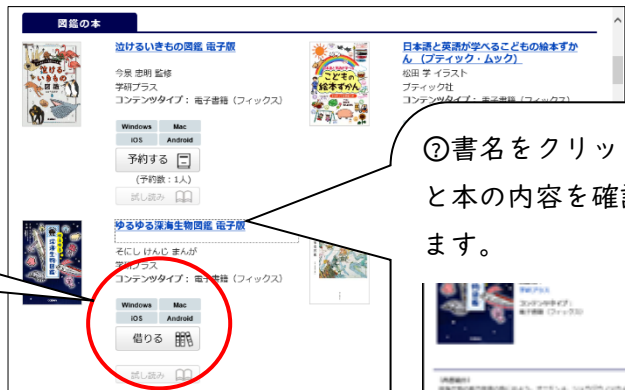
「今すぐ
読む」をクリッ
クする



⑤

読書スタート!

本の画像が開きます。



※「ジャンルで探す」で内容からも探せます!

ジャンル一覧

総記／哲学／歴史／社会科学／自然
科学／技術・工学・工業／産業／
芸術・美術／言語／文学／音楽・音声
／児童

《このテーマはどこに…?のヒント》

「歴史」⇔地理・旅行も

「社会科学」⇔教育も

「自然科学」⇔医学も

「技術」⇔料理、育児、美容も

「産業」⇔ペットも

「芸術」⇔スポーツも入っています!

み た く み こ き ぞ う 三田公美子寄贈

じ ど う ぶ ん こ 児童文庫

れいわ ねん な み た く み こ みらい せかい
令和2年に亡くなった三田公美子さんの「未来の子どもたちのために世界の
えほん とど おも う み た かいしゃ
絵本などを届けたい」という想いを受けて、三田さんの会社(企画室・コア、
ザ・ウィークリー)から郡山市にたくさんの寄附がありました。

それをもとに郡山市の図書館(中央図書館、地域図書館、分館)、小学校、
ぎ む きょういっくがっこう つく み た く み こ き ぞ う じ ど う ぶ ん こ
義務教育学校に作られたのが、この「三田公美子寄贈 児童文庫」です。

みなさんが本を読む楽しさにであい、本を通して考える力や表現する力
み あた ら じ だ い い ちから
を身につけて新しい時代を生きる力にしてもらえるように、世界の子どもの
ほん ひと みと にんき ほん えら
本から、たくさんの人に認められ人気のある本を選びました。

三田公美子さん (1942年-2020年)

ごおりやまし しゅうかんごおりやま ほっこう かいしゃ きかくしつ もとしやちょう
郡山市でフリーペーパー「週刊郡山 ザ・ウィークリー」を発行している会社「企画室・コア」の元社長。

- 【著 書】「空飛ぶ母子企業」(第9回読売女性ヒューマン・ドキュメンタリー大賞受賞作品) 1988年 読売新聞社
「味方千人・敵千人 ガキの品格」2008年 企画室コア
「マートプ! 自由を求めて500日 上・下」(監訳) ベティ・マムーディ他/著 1993年 ジャンニ・コミュニケーションズ
「日本一の私の先生 正・続」(プロデュース) 1998/1999年 青春出版社編集部/編 青春出版社
「東北婆っば列伝」(企画・執筆など) 2000年 北燈社

- 【社会活動】東日本高速道路 東北ハイウェイ有識者懇談会委員
NPO法人語りと方言の会 副理事長
福島県女性経営者プラザ(FJP) 監事



イラスト提供：企画室・コア

オンライン図書館マップ



郡山市の図書館 要覧 2022

令和4年8月発行

郡山市中央図書館

〒963-8876

郡山市麓山一丁目5番25号

電話 (024) 923-6601

FAX (024) 923-6615

ホームページ

<http://www.toshokan.city.koriyama.lg.jp>

メールアドレス

chuo-lib@city.koriyama.lg.jp